

【岐阜高専】防災教育訓練を実施

本校にて、10月15日（水）に「防災教育訓練」を行いました。

これは毎年、年に一度実施しているもので、地震、火災発生時等に学生及び教職員が的確な判断と行動をとり、迅速かつ安全な避難、通報、初期消火並びに救助活動ができるように訓練することが目的です。

当日は、校内放送による避難警報発令の後、学生及び教職員約1,200名が一斉にグラウンドに避難しました。

避難の後、本巢消防署の方より「今回の訓練で何を学んだかが大切。有事の際には、誰も怪我することなく避難できるよう、訓練で学んだことを心にとめておいてください。」との講評が述べられた後、水野学生主事からも講評が行われました。

その後本科1年生および教職員を対象とした消火器の取り扱い講習を実施。本巢消防署の方から、取り扱い方法について簡潔な説明があり、使い方をしっかり理解したうえで、模擬消火器を用いた消火訓練を行いました。



消防署の方による講評



学生主事による講評



消火器訓練の様子